

2015NPT ニューヨーク行動へ年内に署名 80 万筆を突破しよう！

2014 年 11 月 5 日

「核兵器全面禁止のアピール」大阪 100 万署名推進委員会

くらしと平和、民主主義を守るための皆さまの日頃のご奮闘に心から敬意を表します。

さて広島、長崎の被爆から 70 年、2015 年 NPT 再検討会議を半年後に控え、2010 年第 8 回 NPT 再検討会議での『核兵器のない平和で安全な世界を達成する』という合意事項をふまえて、これを具体化し速やかに実行に動かせるか否かが情勢の焦点になっています。

昨年 9 月には「核軍備撤廃」をテーマにした初めての国連総会ハイレベル会合がひらかれ、今年 10 月の国連総会では「核兵器の人的アプローチを提唱する共同声明」が 155 か国にまでひろがっています。他方で核保有国は依然として「核抑止力論」に固執しつづけ、核兵器使用の可能性も放棄していません。だからこそ国連事務総長が私たちを「パートナー」と呼んで激励しているように、核兵器のない世界を実現するうえで、被爆者を先頭にした私たち日本国民の決意と行動に対して全世界からの期待と注目がよせられています。

2011 年 2 月 15 日広島、長崎市長をはじめ内外の広範な賛同の下にスタートした「核兵器全面禁止のアピール」署名運動は、全国の非核平和を願う人々の取り組みによって、現在約 450 万筆（10 月末現在）を数え、大阪では 71 万筆を超えるところまでできています。

改めて、これまでにご奮闘、ご協力をいただいたすべての皆様に心からの感謝と敬意を表するものです。

大阪の署名集約数は、全国最多で全国をリードしていますが、これは文字通り昼夜をわかたぬ様々な運動の結果であり、数々の教訓に満ちています。これまでの多くの教訓から学んで運動の飛躍を図りましょう。

あと船積みまで約 4 か月間で残された約 30 万筆をやり遂げて 100 万目標を達成するには、来春一斉地方選挙を控えているだけに、年内の取り組みが決定的に重要になっています。

どんなことがあっても年内に 80 万筆を突破して、NPT 再検討会議ニューヨーク派遣大阪代表団の「結団式」である 2 月 21 日（土）には 100 万筆目標を達成するべく、皆様には逆算での目標設定と運動の更なる飛躍を重ねてお願いする次第です。

同時に NPT ニューヨーク行動への派遣、参加の申し込みを急いでください。そしてニューヨーク行動に参加される方すべてが、「ピースチャレンジャー」に挑戦していただき、自主目標をもって署名運動の先頭に立たれることを心から期待するものです。

たくさんの課題があり、どれも緊急で、どれも重要です。そんな中だからこそ、人類が最も広く一致し行動すべき課題であり、かつ唯一の被爆国民として先頭に立つべき課題であることを深く意思統一していただき、核兵器のない世界への決定的転換点にするように一緒に頑張りましょう。

以 上